2026年11月
191号

公益社団法人 府中市シルバー人材センター広報紙

# ふれあい



題字　府中市長　高野律雄 書

2026年10月
現在の会員数

| | |
|---|---|
| 男性 | 1,440名 |
| 女性 | 862名 |
| 合計 | 2,302名 |

公益社団法人府中市シルバー人材センター発行／東京都府中市府中町1-30　ふれあい会館1F／ TEL042-366-2322




健康ボウリング大会　ラウンドワンで開催



商工まつりに参加

●目　次●


- 商工まつり参加・市長との懇談会 …… 2
- 業務委員会のページ …… 3
- 総務委員会のページ …… 3
- 「はなれ」で新規就業スタート …… 4
- 新入会員研修会開催 …… 4
- 健康ボウリング大会開催 …… 5
- 生涯現役！輝くシルバーさん …… 5
- 働く会員の職場訪問 …… 6
- 頑張っています・元気な班長さん …… 6
- KSK 写真コンテスト …… 7
- 各地域の地域懇談会予定 …… 7
- 新規採用職員紹介 …… 8
- 行事予定・訃報・編集後記 …… 8

## 第63回府中市商工まつり

８月８日（土）、９日（日）の２日間大國魂神社境内で、「食べて！　遊んで！　お買い物！」の目的で商工まつりが開催されました。当センターは大鳥居前でハンドメイドクラブが出展しました。

お祭りを知らせる花火が打ち上がる10分前に、松井会長から「暑い中、熱中症に気を付けて活動してください」と開催の挨拶がありました。その後、センターチラシ、５年保証の超・防災ウエットティッシュ、毎年好評の小ぶりのうちわを理事が交替で配布し、センターの宣伝を行いました。

会場内では猛暑対策の「ミストウォール」が設置され、冷感グッズを配布する出展者も見られました。また、９日には小学生対象の職業体験会が設置されました。巫女、動画クリエイター、保育士、ラジオDJ、ドローンオペレーターのテントには、お子さんや保護者の方々で賑わっていました。




両日とも猛暑でしたが、沢山の方々が来場され各出展者のテントが賑わいました。

ハンドメイドクラブの「手作り小物」は、手にとり購入する方も多く、筆者も「つば広」の帽子を買い求め日々重宝しています。販売担当の方は、暑さに負けず来店者に声掛けして、商品の説明など丁寧な対応をしていました。


巫女体験会の様子



ハンドメイドクラブ会員

## 市長と役員との懇談会

### 「居住者満足度」全国一位

８月19日（水）の午後、ふれあい会館において高野律雄市長、佐藤直人福祉保健部長と当センター役員との懇談会が開催されました。

初めに、松井会長から懇談会ご出席の謝意の後、当センターの現況報告がありました。

高野市長からは、当センターの会員就業への感謝の言葉と、最近話題になった府中市の「居住者満足度」全国一位のお話がありました。

当センターからは、府中市に６件の要望事項をお願いしました。

① ケヤキ並木自転車関連業務就業員の控室の継続利用
② 駅周辺公共施設の整備時に当センター事務局施設の確保
③ 公園清掃のセンター発注確保
④ 歩道段差の解消
⑤ 女性会員が就業できる業務への発注
⑥ 設立50周年記念事業への市長等の出席依頼

これらについて、佐藤部長から次のとおり回答がありました。①当面は現状維持の見込み　②新施設は「健康・福祉・学習」の拠点を予定。当センターの要望は理解している。③指定管理者制度導入の際「可能な限り市内業者の活用」を求めている。④段差・スロープは安全・排水等の目的があり現状変更は難しい。④関係各課に周知する。⑤記念事業の出席を調整する。

続いて、佐藤部長から「府中市の高齢者の状況」の話がありました。

「人口の高齢者比率は22.8％、高齢者単身世帯は１９，８７０世帯といずれも増加傾向にある。

地域の中で高齢者が役割を持ち、知識や技術を活かせる場をつくることは府中市の地域づくりに大きな力となる」とのお話で、当センターの役割の大きさを実感しました。




府中市の「居住者満足度」
全国一位

【業務委員会のページ】

## 今年度の活動状況について

委員長　大倉　由紀子

当センターでは、会員がより安心して就業できる環境を整えるため「業務委員会」を設置し、センター運営に関わる課題や改善点を会員の視点で協議し話し合っています。

委員会では、日々の就業で寄せられる声をもとに、働きやすさの向上や事務局との連携強化に向けた検討を重ねています。

今年度の活動として、学校の解錠・施錠の就業職員を対象に、全体ミーティングを開催し、現場での困りごとや作業手順のばらつき、施錠しづらい箇所への対応など、いくつかの課題を共有しました。会員同士が情報交換することで、学校間の違いを理解し、より安全で効率的な就業につながる意見が多く寄せられました。

また、介護施設の勤務希望者を対象とした登録説明会も実施し、施設側のニーズや求められる業務内容を丁寧に説明することで、新たな就業機会の創出にもつながっています。

さらに年末には、学童擁護業務員の全体ミーティングを予定し、子どもと接する業務ならではの課題や、より良い業務のあり方について意見交換を行う予定です。

業務委員会では、こうした取り組みを通じて会員の声を運営に反映し、センター全体の就業環境を整える役割を担っています。



業務委員会委員

【総務委員会のページ】

## 広報リニューアルについて

委員長　見附　美紀

本年１月発行の広報紙「ふれあい」第１８８号の発行の際に、アンケート調査を実施しました。２９６名からの回答でしたが、広報紙の改善に資する結果となりました。

そこでは、今後の改善策として、①親近感醸成のために理事や職員の素顔などの紹介　②実際の仕事体験談などの掲載の検討　③双方向の交流を目指した会員投稿、サークル活動、地域班の活動報告等の記事の検討　④文章の横書き主体への変更の検討を掲げました。

３月以降、総務委員会内で「ふれあい」編集小委員会を６回程度開催し、「ふれあい」１９２号（令和９年新年号）からリニューアルする方向で検討を進めています。

主な改善項目を次に掲げます。

①広報紙の頁数を８頁から10頁程度に増やす。

②文章は縦書きから横書きに変更し、文字数も２割程度削減して、紙面上で余裕を持たせる。

③「読ませる誌面」から「見せる誌面」へと刷新し、余白を生かした視認性の高いものとする。

④見開き全体を眺めた際、読者の視線が自然なZラインでスムーズに移動できるようにする。

⑤各委員会が協力して紙面づくりを行い、毎号、４委員会、事務局の記事欄の常設を検討する。

⑥イベント報告には、参加者・取材者のコメント等を加える。

⑦会員個人の焦点を当てた記事は、紙面を多めに割り当てる。

⑧集合写真のほか、会員、働く姿に焦点を当てたものを増やす。

新年号から、乞うご期待です。



総務委員会委員

## 市役所「はなれ」で新たな就業が開始

府中市役所の庁舎建設は令和元年から始まり、いよいよ終盤となり、本年11月に市役所庁舎「はなれ」が竣工します。

市役所庁舎「おもや」は3年前の令和5年8月に開設され、7年半の時を経て完成に至りました。

9月1日には「通り庭」が開通し、開通セレモニーが実施されました。9月14日からは地下駐車場（自動車94台、オートバイ38台）も使用開始となりました。

9月1日（火）午前6時半から、待ちに待った市役所の駐輪場3か所（109台分）での就業を開始しました。駐輪場では、新たに28人の就業の拡大となりました。

朝シフト3名の会員さんは、緊張しながらトランシーバーの使い方を確認後、各自のポジションにつきました。30分毎に連絡を取り合い、ポジションを交代します。

交代間隔が短すぎることの検討や、就業上の手順や注意事項の認識統一のため、事務局が中心になりマニュアルを整備しています。


開通セレモニー



令和８年８月15日号
「広報ふちゅう」から


初日の就業会員と担当橘（タチバナ）職員

## 新入会員研修会（7月）の開催

7月22日（水）の朝から暑い中、10時から中央文化センター講堂において、入会3か月以内の方を中心に41名の会員が参加して、新入会員研修が開催されました。

開会後、萩原副会長から挨拶があり、当センターの現状や課題、来年は設立50周年を迎えることなどについて話がありました。

引き続き、総務委員の溝口委員から、センターの組織、委員会活動などを含めた運営体制に関して、スライド上映で説明がありました。

休憩を挟み、業務委員長の大倉理事から「会員マナー」の講義がありました。具体的な事例を挙げたユーモアを交えた説明に、参加者の方々もにこやかにうなずきながら聞いている姿が印象的でした。

その後、石附会員の進行により、接遇に関するワークショップが開催されました。数名ずつの小グループに分かれ、各グループに割り当てられた課題を討議します。

時間は長いものではありませんでしたが、各事例に関して活発なグループ討議が行われました。代表の発表者が、課題と討議内容に対する対応、なぜそのように結論付けたかを理路整然と発表していました。

約1時間40分の研修後、7月だったため熱中症対策用の「冷感タオル」が参加者に配られました。研修にご参加いただき、ありがとうございました。


研修風景



溝口委員

## 【熱戦レポート】
## 笑顔と歓声が弾けた！「健康ボウリング大会」

異例の「逆走台風」の影響を吹き飛ばす熱気の中、8月12日（水）14時から、ラウンドワン府中本町店において、恒例の「健康ボウリング大会」が開催されました。

「誰でも、楽しく、健康に」をモットーに、昨年を上回る37名（男性27名、女性10名）が集結しました。マイボールやマイシューズを抱えた本格派の会員を交え、準備運動ののち前回覇者らによる華やかな始球式が行われ、全10レーンで2ゲームの個人戦（ハンデなし）がスタートしました。

競技が始まると各レーンでスーパープレイが続出！　華麗なカーブを描く連続ストライクや、ガーター寸前から奇跡的なスペアが決まるたび、会場全体に大きな歓声と拍手が響き渡ります。


ゲーム始球式

初対面同士でも自然と笑顔でハイタッチを交わし、苦戦する仲間にも温かい声援が送られるなど、会場は和気あいあいとした一体感に包まれました。

心地よい汗を流した後の表彰式では、激闘を制した新海英世さん（男子）と伊達公子さん（女子）が見事に優勝され、賞状と記念品が贈呈されました。

最後に、全員で笑顔の集合写真を撮影。「本当に楽しかった」「また参加したい」と語り合う参加者の姿が印象的な一日となりました。


優勝者の新海さん（右）
伊達さん（左）

| 男子 | 氏　名 | スコア |
|---|---|---|
| 第１位 | 新海　英世 | 381 |
| 第２位 | 青木　　俊 | 341 |
| 第３位 | 三浦　健児 | 323 |
| 女子 | 氏　名 | スコア |
| 第１位 | 伊達　公子 | 279 |
| 第２位 | 小花　和枝 | 243 |
| 第３位 | 生田　あき | 242 |

## 生涯現役！　輝くシルバーさん　35
## ポスター掲示作業委託
### 磯　之彦（ゆきひこ）　さん



今回はポスター掲示作業の磯之彦さんにお話を伺いました。

磯さんはジョギング・グループの友人に誘われ、一年半前に入会しました。

ポスター掲示の作業は、好きな自転車を利用して仕事ができることが決め手になりました。本宿町、美好町、分梅町方面の23か所の掲示板を担当しています。

依頼枚数によって、自分で効果的にどの場所に掲出するかを決めるため、「悩みながらも楽しみです」とのことです。

時にはハプニングもあります。強風のあとに、掲示板に画鋲だけしかなく唖然としたことも。また、突然の雨に襲われたとき、近隣の方に雨宿りの場所を「いつまでもどうぞ」と優しく声を掛けていただいたことなどが心に残っています。

他方、磯さんは大変な趣味人です。篠笛を40年続けています。始めたきっかけは、和太鼓グループに属していた頃に、篠笛の楽曲が何曲かありました。学生時代にフルートを吹いていたこともあり、興味をもって始めました。

現在は2つのグループに属し、デイサービス・センターのボランティアの演奏を主体に定期的に活動しています。人の交わりに喜びがあるとのことでした。

長続きする秘訣は、「やる気」、「良き師」、「良き友」にめぐり逢えることだ、と話されていました。

そのほか、優れた才能があり、書道の師範を務める腕前であるとのことです。シルバーからお声掛けいただければ、いつでも準備はできているとのことでした。

80歳とは言え、目がキラキラし、日々充実されている様子で、とても好印象でした。篠笛演奏も聞かさせていただき、音の張りには感動しました。

働く会員の職場訪問

## パソコン職群

**ー技術を拓き、笑顔を灯すー**

「疑問が解けて『できた!』と受講者さんの目が輝く瞬間、それがこの仕事の一番のやりがいです」

そう笑顔で語るのは、パソコン職群班のリーダーとして活躍する木下正仁さん。

**ー寄り添う温かい学びの場ー**

パソコン教室で扱う内容は実に様々。電源の入れ方、文字入力の基本の入門編から、ビジネスで役立つ表計算ソフトの活用、スマホや生成ＡＩ講座、小学生向けのプログラミング講座など。受講生が自分の目的に合わせて学べる、温かい雰囲気に満ちています。

講師の業務も多岐にわたります。受講生の理解度やペースに合わせた「フリーコース」の個別指導をはじめ、ご自宅やオフィスへ出向く「訪問指導」があります。少人数制の「定期講座」や機器のメンテナンス、オリジナルの資料作成までを担っています。



パソコン職群会員

**ー「挫折させない」サポートー**

受講生の進度に合わせた教え方のコツは、職群メンバー同士のチームワークの大切さです。

「受講者によって進むペースが異なるため、事前の資料共有や打合せ、最新のＩＴ情報の交換など、職群メンバー間の密な連携を欠かせません。何よりも『挫折させない丁寧なサポート』です。それぞれの知識量や意欲にしっかり寄り添う姿勢を徹底しています」

**ー人と関わり続ける喜びー**

現役時代は企業のシステム設計や運用に携わっていたという木下さん。「新しいことに興味を持ち、人と関わり続けたい人にぴったり」と語る情熱と温かさが、現場を優しく包んでいます。

## ◆頑張っています　元気な班長さん　第12回◆

### ◇是政地域◇　松留好子さん　土屋清子さん

今回は仲良しの女性班長2名を紹介します。



土屋さん　　松留さん

一人は、松留班長です。入会は10年前ですが、一度都合で退会して4年前の再入会時に、知人班長の紹介で班長に就任されました。その際「私にできるかな」との不安がありましたが、担当するとそれ程の負担はなく、今では余裕？の雰囲気があります。趣味はスポーツ観戦で、子どもの頃のお転婆のせいか、野球（大谷選手）や相撲などのハード系にも興味があります。もちろん、細かいルールもバッチリ理解されています。

もう一人は、土屋班長です。会員歴は12年です。松留班長から「大丈夫だよ、一緒に班長をやろうよ」と推されて、昨年11月に就任しました。趣味は編み物・小物作りで、日々楽しんでいます。

班長業務のメール便配布時に、必ず心がけていることがあるといいます。昨今の防犯事情から、怪しい業者と間違われないように注意することです。シルバー会員と分かるような服装、帽子、名札などの着用に努めて、周囲に安心感を持っていただくと共に、シルバーのＰＲに貢献しています。

また、地域活動に明るい地域委員を中心に、各班長と協力して、地域懇談会、ボランティア清掃活動、是政独自の新年会等を計画します。活動には必ず参加し、女性対象のお話ができる雰囲気づくりを行い、女性参加者が増えるように心がけています。

お二人とも、「体調が許す限り班長を続けて行きたい」と頼もしいご発言がありました。

## KSK（会員就業・交流事業検討会）
# 写真コンテスト入賞作品の発表

### 写真コンテスト第59回（8－7号）優秀作品



「今年も綺麗に咲きました！
長谷川　繁



「夜空に咲く花」
瀬谷　周三



「熱海・朝焼け」
日下　優子

### 写真コンテスト第60回（8－8号）優秀作品



「本陣岩波家庭園（長野）」
佐藤　妙子



「八王子まつり」
松村　巌



「水郷佐原」
富澤　敦

## 各地域の地域懇談会にご参加ください

地域懇談会は、センターからの報告連絡事項、会員相互の意見交換などを目的にして、地域班ごとで年１回開催されています。

センターからの「現状と課題」の報告のあと、会員間の懇談、防犯、防災、国保、生涯学習などの講演会なども行われています。

本年中の予定は次の表のとおりです。メール便等で開催案内が届いた折には、会員相互の親睦を深める大事な機会の一つですので、ふるってご参加をお願いします。

各地域の準備状況などは、班長さんや地域委員にお尋ねください。

【令和８年　開催予定】

| 地　区 | 日　時 | | 会　場 |
|---|---|---|---|
| 四　谷 | 11月11日(水) | 13:30～ | 各文化センター |
| 新　町 | 11月19日(木) | 13:30～ | |
| 住　吉 | 11月24日(火) | 13:30～ | |
| 是　政 | 12月９日(水) | 13:30～ | |

※１月以降は、次号でご案内します。



西府地域の懇談会（令和７年10月）

## 安全就業標語の優秀賞受賞
### 菅 祥一 会員

９月25日（金）、東京しごとセンター地下講堂において、「令和８年度シルバー人材センター安全大会」が開催されました。都内シルバー人材センターの役員、会員職員など95名が参加しました。

大会では財団の理事長の挨拶のあと、安全就業標語及び安全就業優良センターの表彰、安全取り組み事例の発表が行われました。

今回、菅祥一さん（分梅町１丁目）が、「転倒予防と健康管理」のテーマ部門で、「ゆとりある時間と行動　身を守る」で、安全就業標語の優秀賞を受賞されました。

この部門は最優秀賞が１点、優秀賞４点で、財団理事長から賞状と副賞を授与されました。



菅会員　　田中委員長

## 未入会者限定
## 保育のおしごとセミナー
### 東京しごと財団の主催

11月20日（金）の午後、東京しごと財団主催で当センター共催の「保育のおしごとセミナー」が、ふれあい会館で開催されます。

シルバー人材センターには、幼児から学童期までの子どもにかかわる仕事があります。「あなたも地域の子育て応援団の一員になってみませんか?」という内容のセミナーです。講師は（株）ニチイ学館の伊野直美氏が務めます。

定員は先着20名で、

**①府中市在住の方**
**②来年3月末で60歳以上の方**
**③現在当センターに未入会で、入会後、保育業務就業に関心のある方**

となります。

セミナーの内容は、①シルバー人材センターの組織概要・働き方・入会方法など　②保育の役割・保育補助者の心得の座学　③子どもとのあそびなどの実習です。

会員の方で、セミナー受講希望の市民の方に心当たりのある方は、ぜひご紹介をお願いします。

## 新規採用職員の紹介
令和8年10月1日付


吉澤 雅人

はじめまして、10月から入社しました吉澤雅人です。東京都小平市出身で、今年で26歳、そして今年5月に結婚した新婚です。

大学生の時にアメリカンフットボール部に所属し、ポジションはワイドレシーバーでした。部活動では「気合」と「根性」を培いました。

営業職を経験後、前職ではトラックのダンプを運転し、アスファルトを積んで府中市内の道路づくりに励んでいたため、市内の道路事情はお任せください。

まだまだ分からないことだらけですが、日々情熱的にパッション全開!で会員の皆様のお役に立てるように頑張りますので、よろしくお願いいたします。


村松 七美

はじめまして!
府中市に多い「松村」と間違えられがちですが、「村松」です!
「村から松」と覚えていただけると嬉しいです。

現在、正規職員では唯一の女性職員になりますので、フレッシュかつ元気いっぱい頑張ります!

食べることが大好きで、「二郎系ラーメン」が大好物です。（カロリー爆弾なので、日々のご褒美にしております（笑））

学生時代には、部活動でトランペットを演奏しており、今でも音楽鑑賞や歌うことが大好きです。また、介護関連のアルバイトを2年間経験しました。

これまでの経験を活かし、世代を超えて皆様とたくさん交流していきたいと思っておりますので、何卒よろしくお願いいたします。

## 職員の退職
令和8年8月31日付

村田　桃李　さん

## 事務局からのお知らせ

**・会員番号の活用を**

すべての会員には、5ケタの会員番号が付与され、顔写真入りの会員証が発行されています。

会員番号は、就業報告書や配分金明細書の発行のほか、お問い合わせ時など様々な場面で使用でき、事務の効率化に役立てることができます。

来局時やお問い合わせの際は、お名前のほかに、会員番号もお伝えいただきますようお願いいたします。

**・事務局年末年始休業日程について**

事務局の年末年始休業はつぎのとおりです。

令和8年12月29日（火）
～令和9年1月3日（日）

## 行事予定

○11月20日　シルバークリーンデイ
○11月24日　バスツアー
（中央防波堤処分場・豊洲「千客万来」）
○11月28日　市民協働まつり
（市民活動センタープラッツ）
○2月　郷土の森物産館・梅まつりイベントに参加
○3月　安全健康ウォーキング

## 訃報

吉村　正義（四谷）
百瀬　博之（住吉町）

謹んでお悔やみ申しあげます。

## 編集後記

8月23日(日)、「府中市青少年音楽祭」の合唱の部の発表に、ボランティアとして参加しました。

音楽祭は、今年で41回目となる歴史のあるイベントです。府中市の「平和都市宣言40周年」を記念した事業でもあり、合唱の部の締めくくりに会場全体で「翼をください」を合唱しました。

歌詞の「今　富とか名誉ならばいらないけど　翼がほしい」の言葉に胸がいっぱいになりました。

さて、今年は大きな台風や豪雨による水害が各地で相次ぎ、世界でも氷河の崩壊などによる洪水が起きています。地球温暖化は、私たちの暮らしにも身近な問題です。

これからも美しい地球を大切にするために、できることから取り組んでいきたいものです。

総務委員長　見附　美紀